素朴で力強い武家文化

中世

⑦ 鎌倉時代　（鎌倉）文化

〈文化の内容〉

- 東大寺南大門の（金剛力士像）… 運慶、快慶
- 『平家物語』… 琵琶法師によって語られる。
- 『方丈記』… 鴨長明の随筆
- 『徒然草』… 吉田兼好の随筆
- 『新古今和歌集』… 藤原定家がまとめる。

鎌倉仏教
- 浄土宗 …（法然）→ 念仏
- 浄土真宗（一向宗）…（親鸞）→ 悪人こそ救われる。
- 時宗 …（一遍）→ 踊り念仏
- 日蓮宗（法華宗）…（日蓮）→ 題目
- 臨済宗 …（栄西）
- 曹洞宗 …（道元）

} 座禅 ⇒ 禅宗

〈主なできごと〉

1192年　（源頼朝）が征夷大将軍になる。
1221年　（承久）の乱がおこる。
1232年　武士の法律である（御成敗式目）を（北条泰時）が制定
1274、1281年　（元寇）― 文永の役、弘安の役がおこる。
1297年　（徳政）令が出される
1333年　鎌倉幕府が滅びる。

〈外国とのつながり〉

- 日宋貿易による民間の盛んな貿易
- 元寇

日本 ⇒ 宋：金、刀剣など
宋 ⇒ 日本：銅銭、陶磁器など

〈世界の動き〉

- （チンギス・ハン）がモンゴル民族統一
- （フビライ・ハン）が宋を滅ぼし、国号を元と定めた。
- イタリアに（ルネサンス）がおこる。　『東方見聞録』（マルコ・ポーロ）

自由でいきいきとした文化のこと。